

歴史探訪グループの活動紹介

歴史探訪グループ担当理事：大村隆清 omukun@mopera.net

歴史探訪グループは、定例会を開催し、史跡などを訪れて知識の研鑽を行い、参加者間の交流を図ることをグループ活動の趣旨としております。その参加者は、グループ員はもとより、他のグループ員、会員外の方々からも広く募集しております。

歴史探訪グループの最近の例会として、昨年7月は「安産寺の子安地蔵を訪ねて」、10月に「古事記の里を訪ねて」、そして11月には「お葉つき銀杏が色づく音羽山観音寺を訪ねて」などを行いました。また、今年の2月に大和小泉、4月は生駒方面の例会を計画しております。



(7月)大師の道 峠の茶屋跡



(10月)大和郡山市



(11月)音羽山観音寺本堂前

さて、歴史探訪グループには、記紀や万葉集に関わる勉強会を主たる目的とした記紀万葉サークルや関東圏で奈良ゆかりの活動を行う関東サークルなどがあります。これらのサークルも奈良まほろばソムリエの会会員、会員外を問わずに広く参加者を募集しております。

記紀万葉サークルは

記紀万葉サークルでは、記紀や万葉集に関わる勉強会を屋内・屋外と1ヶ月交代で行っています。活動も5年が経とうとしており、テーマや屋外活動の設定に苦慮しています。6年目からの活動もスタイルを転換せざるを得ないと考えます。

最近の主な活動としては、昨年4月～5月に報告「大和高原の歴史と史跡」FW「大和高原の夜明け—都祁野の原風景—」を行いました。FWはマイクロバス貸切でのツアーでした。また8月と12月に跨って報告「天理教の神話について」FW「天理教本部施設とその周辺を探訪」を行いました。異色の報告とFWで、好評を博しました。

今後の予定としては、今年1月～2月に報告「蘇我氏は逆賊だったのか」FW「蘇我氏ゆかりの地を歩く」が決まっています。（世話人・・田中昌弘 a.su.ra.2@nifty.com）



(5月)毛原廃寺跡



(12月)天理教教祖墓